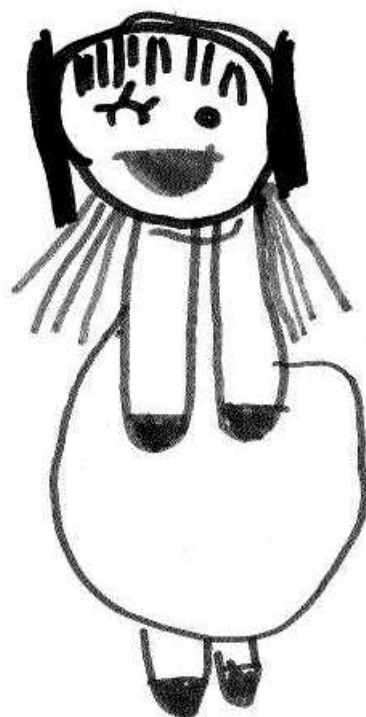


令和 6 年度

入園のしおり



4歳児 ぼく わたし



長岡市立新組保育園

〒940-0893 長岡市福井町974-1

電話・FAX 24-3371

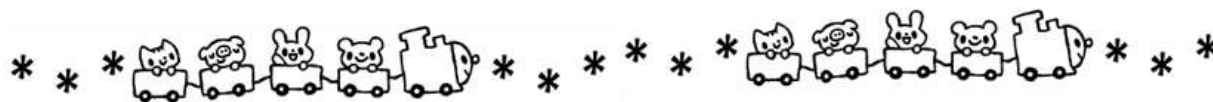
園携帯電話

も く じ

	ページ
児童憲章・保育理念・保育方針・園の保育目標・保育園とは	2
1 園の概要	3
2 入園にあたって	4
3 保育の内容	8
4 保健と健康管理	9
5 安全な保育	10
6 保育園の食事	11
7 保育園からのお願い	12
8 準備していただくもの	14

児童憲章（抜粋）

- 児童は、人として尊ばれる。
- 児童は、社会の一員として重んぜられる。
- 児童は、よい環境の中で育てられる。



保育理念

子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。



保育方針



一人一人が健康で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら健全な心身の発達を図られるように援助します。養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもって子どもを育成します。

園の保育目標

げんきな子

なかよくあそぶ子

かんがえる子



4歳児 自分の顔

学び合い、育ち合うコミュニティとしての保育園

保育園とは、児童福祉法のもと「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ること」を目的とする「児童福祉施設」です。厚生労働省が定める「保育所保育指針」のもと、保護者が仕事・出産・病気・介護などのために、家庭で育児できない乳幼児を保護者に代わって保育し、子育てを支援するところです。

また、子ども達の年齢や能力、体力に応じて一人一人を大切に育てていく『生活』の場であり、友達と一緒に楽しい集団生活を送りながら、丈夫な身体や自立心、思いやり、協調性を身につける『育ち合い』の場です。さらに、幼児教育を行う施設として、生涯にわたる生きる力の基礎を培う『学び合い』の場です。

長岡市立保育園では、子どもの人権に十分配慮するとともに、性差にも留意し、性別による固定的な役割分業意識を植えつけることのないように配慮しています。そして、子どもたちが安全で楽しく生活ができ、より健やかに成長することを願い保育をしていきます。

なお、保育にあたり知り得たお子さんやご家庭に関する秘密保持は厳守いたしますのでご安心ください。



1 園の概要

(R5年度実績。玄関に置いてあります運営規定をご覧ください。)

(1) 利用定員 35名(生後4か月～就学前児童)

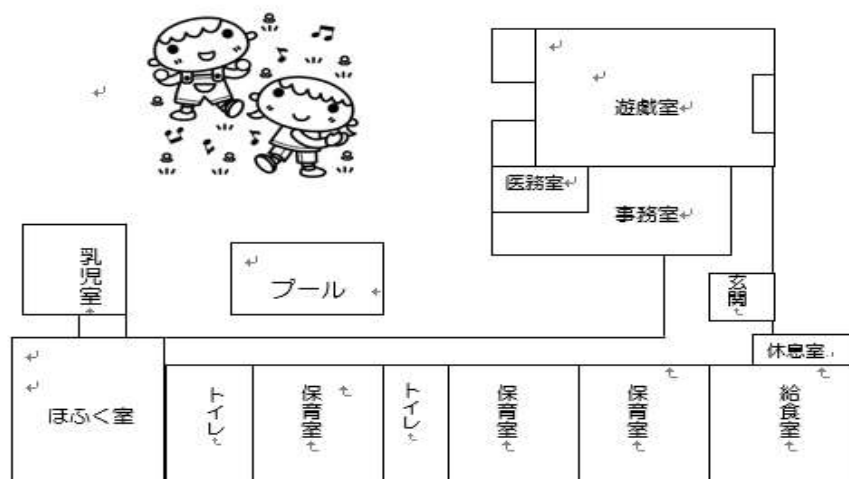
(2) クラス構成

	ぶどう組	りんご組(4歳あお・3歳あか)	もも組
年齢	5歳児	4・3歳児	2・1・0歳児

(3) 職員構成

園長 副園長 保育士 保育補助
調理師 管理員 管理栄養士・看護師(保育課)
内科医・歯科医(嘱託医)

(4) 施設平面図



2 入園にあたって

(1) 保育を行う日

月曜日から土曜日（土曜日に登園する児童がない場合は開園しません）

(2) 保育を行わない日

ア 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日

イ 12月29日から翌年1月3日まで

ウ 休日保育は、摂田屋保育園、こどもけやき苑、まちの保育園ぴゅあで

実施しています。希望する方はあらかじめそれぞれの保育園にお申し込みください。

(3) 保育時間について

開園時間	平日 7時15分～19時00分
	土曜日 7時15分～19時00分
通常の保育時間	8時30分～16時30分を基本としています

(3) 延長保育について

延長保育料と延長保育料発生時間は保育認定時間によって異なります。

ア 標準認定の方・・・18時15分を超えて保育を利用する方1回150円の延長保育料金がかかります。

イ 短時間認定の方・・・8時30分から16時30分を超えて保育を利用する方は、1時間150円の延長保育料がかかります。

《8時30分から16時30分を超える時間とは》

7時15分～ 8時29分と
16時31分～19時00分までの保育です。

※ 保護者向け配信システムを導入し、パソコンで登降園時の時間、延長保育料状況を管理します。お子さん一人一人にQRコードをお渡しします。登降園時に玄関先にあるタブレットにQRコードをかざしてください。

📄 (10) 保護者向け配信システムについて

おはよう
ございます！

(5) 登降園について

登園

- (ア) 8時30分前より登園するお子さんは早朝保育の保育士に確実に引き渡してください。
- (イ) 連絡事項がある場合は、その場にいる職員に伝えてください。
- * 体調面 … 熱はないが、咳がでる。様子を見てほしい、など。
 - * 緊急連絡先の変更 … 緊急連絡先が変わる日は、必ず連絡がとれるように登園したときに伝えてください。
 - * お迎えの方、お迎え時間の変更 … いつもと送迎する人やお迎え時間が違う時は、必ず伝えてください。
 - * 薬を飲ませてほしい … 医師の与薬指示があり、処方された薬に限ります。職員に手渡しした時に与薬依頼書を確認して受け取ります。(健康の手引き参照。与薬依頼書に不備があったり、カバンに入ったままだと与薬できません。)
- (ウ) 欠席・遅刻の連絡は、8時45分までにコドモンで連絡を入力してください。(遅くても9時まで) それ以降は電話での連絡をお願いいたします。なお、感染症での欠席の場合は、詳細の聞き取りが必要なため、必ず電話でのご連絡をお願いします。



降園

- (ア) 午後4時降園 … 玄関で引き渡しをします。
午後4時30分以降降園 … 玄関で引き渡しをします。
- (イ) コドモンや玄関の連絡ボードをご覧ください。子どもたちの様子、お願いや連絡をさせていただきます。
- (ウ) 毎日通園バックの中を確認してください。週に1度は洗濯をしてください。
- (エ) 着替えを持ち帰りましたら、衣服の補充をしてください。
- (オ) 連絡事項は、担任又は、延長保育の職員がお伝えします。



(6) 土曜集合保育について

- ア 集団保育の観点から、富尊亀または山本保育園にて合同保育を実施します。
- イ 子どもたちが保育園の生活に慣れた6月から開始します。なお、行事や感染症の流行等の場合は別途対応します。
- ウ 土曜保育を希望する場合、その月の25日の朝までに1か月分の予定をお知らせください。急な申し出の場合、土曜日が属する週の水曜日までに園長へ申し出てください。(厳守)
- エ 認定された事由以外で利用することはできません。

(7) 利用者負担額について

保育料	<p>ア 3～5 歳児クラスの保育料は無償化となっています。</p> <p>イ 0～2 歳児クラスの保育料の納入については口座振替となります。長岡市内の金融機関窓口にて手続きを行ってください。振替日の前日までに残高の確認をお願いします。ただし、住民非課税世帯は無償化の対象です。</p>		
給食費	<p>3歳以上児クラスのみ（3歳未満児クラスは保育料に含まれています） 月額 5,700 円（主食費 1,000 円 副食費 4,700 円）</p> <p>* 物価等の影響により、変更となる場合があります。</p> <p>* 同一月内連続 1 1 日以上欠食した場合のみ欠食調整を行います。</p>		
災害共済掛金 <small>（日本スポーツ振興センター）</small>	<p>毎年、年度当初に納入していただきます。</p> <p>保護者負担金 240 円（市負担金 110 円）</p> <p>🏠 (9) お子さんにケガや病気が発生したときについて</p>		
個人用月刊絵本代 <small>（4・10月に6ヶ月分ずつ徴収）</small> *R6 年度	ぶどう組	470 円	スキップ
	あおりんご組	440 円	おはなしチャイルドリクエスト
	あかりんご組	460 円	ちいさなかがくのとも
	もも組 2 歳児	460 円	こどものともえほんのいりぐち
	こもも組 1 歳児	410 円	学研 はじめて
個人用品	<p>カラー帽子（1 歳児以上）・ハサミ・クレヨン・サインペン・のり・粘土・粘土ペラ（3歳児以上児）・水泳帽子（3歳以上児）鍵盤ハーモニカ歌口（年長希望者）</p>		
その他	<p>親子遠足諸経費、年長児社会見学代金、保護者試食会等、保育活動でかかった経費はその都度徴収させていただきます。</p>		

* 3号から2号への認定変更は、3歳の誕生月になります。保育料、給食費負担額は、学年単位で区切られます。

(8) 退園や住所等の変更について

- ア 退園する場合は、事前に「保育園退園届け」を園長に提出してください。
- イ 保護者の住所、勤務先、連絡先などを変更した場合は、速やかに保育園に連絡してください。

(9) お子さんにケガや病気が発生したときについて

日頃から安全な保育を心がけていますが、万が一の事故に備えて、「日本スポーツ振興センター」に全員から加入していただきます。

(10) 保護者向け配信システムについて

園と保護者の迅速な情報共有のため、「保護者向け連絡配信システム」を活用し、災害などの緊急時や園行事の変更などの情報を、保護者様のスマートフォン等にお知らせします。つきましては、保護者アプリのご登録をお願いいたします。

ご提出いただいた個人情報は、長岡市個人情報保護条例の規定に基づき適正に管理します。また、保育園に関する連絡以外の目的で使用することはありません。

(11) 小学校、転園先との連携

保育園では、保育園に入園している子どもの就学や転園に際し、子どもの育ちを支えるための資料を送付します。保育園から就学先となる小学校へ「保育所児童保育要録」を、転園先の園へは「保育に関する記録」を送付します。（保育所児童保育要録はおおむね2月頃送付）

また、子どもたちのキャリア形成に向けた取組として、「長岡市キャリア教育教材ながおか夢タクト」を作成し、小学校へ送付します。

(12) 保育のサービスの向上を目指して

【苦情解決制度について】

保育園へのご要望やご意見をお聞きし、保育サービスのさらなる向上を目指して「苦情解決制度」を設けています。保育についてのご意見や施設に関すること等、気軽にお知らせください。なお、保育園に直接言いにくい時は、第三者委員（地区の主任児童委員）に直接伝えていただくこともできます。

- 苦情解決責任者 … 園長
- 苦情受付担当者 … 副園長
- 第三者委員（主任児童委員） … 連絡先は玄関に掲示してあります

(13) 子どもたちの人権擁護について

児童福祉法第25条の規定に基づき、要保護児童を発見した場合、市町村、都道府県が設置する福祉事務所、児童相談所のいずれかに通告する義務が定められています。不審な傷やアザを発見した場合、お問い合わせさせていただくことがあります。

職員は園児の人権擁護、虐待防止等のため研修を実施しています。また、適切な保育を行うため、不適切保育についての研修も実施しています。



3 保育の内容



保育園の一年

4月

・入園式

10月

✿親子遠足 ・内科・歯科健診
・社会見学（年長）

5月

✿個別懇談会
・内科・歯科健診

11月

✿生活発表会
・地区作品展

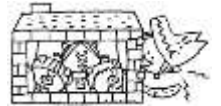
6月

✿運動会



12月

・クリスマス会
✿クラス懇談会
・新年お楽しみ会



7月

・七夕ふれあい会（年長祖父母）
・プールびらき

1月

・まめまき



8月

・プールじまい

2月

・ひなまつり
・お別れ会

9月

・保護者会研修会

3月

✿卒園式（年長児のみ）

✿は保護者参加の行事です。

その他

✿保育参加 誕生会参加 保護者試食会（以上児お子さんの誕生会）
・おはなし広場（北地域図書館読み聞かせ）・米百俵号絵本貸出し
・小学校、コミュニティセンター、近隣園との交流

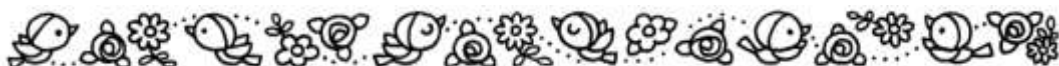
毎月の行事

・誕生会 ・避難訓練 ・安全指導

健康管理

・身体測定（毎月） ・尿検査（4、5歳児）
・健康診断（春・秋） ・歯科健診（春・秋）

☆変更となる場合がありますので、詳しくは、別紙年間行事計画や毎月のおたより等でご確認ください。



保育園の一日



時 間	1・2歳児	3・4・5歳児
7:15~	○早朝保育 視診・手洗い・うがい	
8:30	○登園・出欠確認 視診・手洗い・うがい ○遊び	○登園・出欠確認 視診・手洗い・うがい ○遊び
9:30	○おやつ	
10:00	○遊び	
11:30	○食事準備・食事	○食事準備・食事 ○（歯みがき）
13:00	○昼寝	○昼寝（年長児は11月上旬まで）
15:00	○目覚め ○おやつ	○目覚め ○おやつ
	○視診・身支度	○視診・身支度
16:00	○順次降園	○順次降園
~19:00	○夕方の保育 ○延長保育	

*0歳児は個々の月齢に合わせて生活を送ります。

4 保健と健康管理

~保育園は集団生活の場です。毎日を元気に過ごすためにご協力をお願いします~

(1) ご家庭で健康上変わったことがあった時は、登園時に必ずお知らせください。

・けが	・発熱	・嘔吐	・下痢
・発疹	・目やに	・機嫌が悪い	・食欲がない
・元気がない	・充血		



(2) 保育中に体調が悪くなった時は、早めにお知らせいたします。全身症状をみて、熱が高くなくてもご連絡する場合がありますのでご了承ください。

(3) 医療機関に受診したら、「保育園に通っている」ことを話し、登園してもよいか確かめてください。

(4) 感染するおそれがある病気につきましては、医師の許可を得てから登園させてください。「子どものかかりやすい病気」の登園基準の表(けんこうのてびき)を参考にしてください。

(5) 「登園許可証明書」・「薬」・「病後児保育」については「けんこうのてびき」をご覧ください。薬の飲ませ間違いの事故を防ぐため、薬はできる限り、朝晩の処方にしてもらってください。

(6) 保育中に小さなけががあった場合は保育園で応急処置を行います。降園後、必ず確認と手当をお願いします。医療機関を受診する必要があるケガの場合は保護者にすぐに連絡します。保険証を持っておいでください。

(7) 園内での感染予防対策として、下痢・嘔吐・尿・血液等で汚れた衣類は、そのままビニール袋に入れて持ち帰ります。ご了承ください。

また、他の子の持ち物等、嘔吐下痢で汚してしまった場合には、汚したお子さんが持ち帰り、洗濯と消毒をしていただきます。熱消毒をお願いします。



5 安全な保育



(1) 事故・災害の発生に備えて

保育時間中に事故や災害が発生した場合、保護者へお渡しするまでは保育園が責任をもってお預かりします。子どもたちの大切な『命』を守るため、安全避難に向けてご協力をお願いします。

園からの連絡がない場合でも、災害時には積極的な災害状況の情報収集を行い、自主的な判断でお迎えをお願いします。

【地震】

ア 震度5強以上の地震が発生した場合は直ちにお迎えをお願いします。

イ 震度5弱以下の地震が発生した場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

【風水害】

ア 「高齢者等避難(レベル3)」が発令された場合には直ちにお迎えをお願いします。

イ 「高齢者等避難(レベル3)」が発令されない場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

ウ 信濃川早期警戒情報が開園前に発令された場合は、『原則、当日は休園』となります。開園中に発表された場合は、直ちにお迎えをお願いします。

【その他の対応】

ア 登園前にJアラート(全国瞬時警報システム)が発令された際は、自宅待機をし、安全が確認されてから登園するようお願いします。

イ 災害が発生し、保育園以外に避難した場合は、玄関に張り紙でお知らせしますので、そちらにお迎えをお願いします。

ウ 引き渡しの際は、引き渡し簿への記入をお願いします。安全確認後、引き渡しとなります。

☆ 災害時連絡先

新組保育園電話番号・・・0258(24)3371

FAX番号・・・0258(24)3371

新組保育園携帯番号・・・

【避難場所】

第1避難場所 : 保育園園庭
第2避難場所 : 新組小学校
第3避難場所 : 新組コミュニティーセンター
※避難所は状況により決定します。



(2) 避難訓練・不審者対応訓練

子ども達の大切な『命』を守るために、保育園では火災・地震・水害・不審者に備えて避難訓練や不審者対応訓練を、年間計画に基づいて毎月行っています。

(3) 安全指導

子どもたちを交通事故やケガから守るために、年間計画に基づいてテーマを決め、『命』の大切さを知らせています。

(4) 乳幼児突然死症候群

午睡中の様子を観察、睡眠チェックをし、乳幼児突然死症候群から子どもたちを守る配慮をしています。

(5) 出席状況の確認

9時00分の時点で連絡がなく登園されていない場合は、連絡を入れさせていただきます。また、欠席が数日続いた場合にも連絡させていただきます。

(6) 園児の安全確認について

人数確認をこまめに行い、置き去りや見落とし等の事故防止に努めています。

6 保育園の食事

(1) 大切にしていること

ア 楽しい食事・・・家庭的な雰囲気大切に。

(ア) 人と人との関わりの中で楽しく食べる。

(イ) 食事の場を通して、お互いを思い合う気持ち、物に対する感謝の気持ちを育てる。

(食事のマナーなど正しい食習慣が身につくようにする。)

イ 豊かな食事・・・バランスの取れた食事をする。

(ア) 子どもの発達・特性に合わせて自発的に食事ができるように配慮する。

(イ) 季節感や地域の郷土食を大切に、四季折々の旬の食材を取り入れる。

(ウ) 噛む力を育てるように、歯ごたえのある食品を取り入れたり、切り方を工夫したりする。



ウ 安全な食事・・・衛生管理の徹底を図る。

(ア) 調理室内の衛生管理、保育士の衛生管理に十分注意を払う。

(イ) 糖分・塩分・脂肪を控えめにし、薄味に心がけ、できるだけ加工食品の使用を控えるなど手作りを心がける。

(2) 食事の献立

ア 管理栄養士が乳幼児の成長に必要な栄養量を計算しながら、全保育園で同一献立による完全給食を実施しています。(土曜保育の際は弁当が必要です。) なお毎月献立表がアプリで配信されますので参考にしてください。なお、玄関にサンプルの展示をしますので、併せてご覧ください。

イ 0歳児の離乳食は、ご家庭と連携を取り、発達段階に応じた内容で対応します。

ウ 食物アレルギーを持つお子さんについては、保護者の独自の判断ではなく、医師の指示に基づき、可能な範囲で対応しています。

アレルギー対応でないお子さんにつきましても、過去にある食材を食べて気になる症状が出たことがある場合は、食物アレルギーの可能性があるので症状の軽重にかかわらず、お知らせください。



(3) 食育指導

「食」への関心を育むために、年間計画に基づいて指導を行っています。

全てのものに記名してください。

※使用して持ち帰ったものは、その分の補充を必ずしてください。

7 保育園からのお願い

(1) 服装について

ア 衣服は清潔で動きやすく一人で着脱できる物、3歳以上児はハンカチやティッシュを入れるためのポケットのある物を着せてください。特にハンカチは火災の際、煙を吸わないよう口に当てる身を守るものでもあります。お忘れのないようお願いいたします。

自分で着脱をして自己管理ができる場合にはボシェットを付けることも可能ですが、ジャングルジムなどで踏んでケガにつながることをないようにしてください。

イ 活動しにくい長いスカートやワンピース、ボタンやスパンコールのたくさん付いたシャツ、ケガや事故につながる恐れのあるヒモやフードのついた衣服などは避けてください。

(防寒着のフードは可)

ウ ズボンにはフックやボタン、吊りズボンは避け、一人で着脱がしやすいよう総ゴムが望ましいです。折り返しのある物はしっかり縫い止めてください。

エ 通園用の靴は、運動しやすく足のサイズに合った洗える物にしましょう。床に座ることも多いため、柔らかい素材の靴がおすすめです。

オ 長い髪の毛はゴムでまとめましょう。華やかな飾りや硬い素材の装飾のついたヘアピンやゴムはしません。ラバーゴムは切れると飛び、小さな子が口に入れ誤飲の可能性がありますので使用しないようお願いいたします。

(2) 登園について

インフルエンザや感染性胃腸炎、コロナウイルスなどの感染症の罹患が多く、感染拡大が予想される場合には登園自粛をお願いすることがあります。緊急な場合連絡システムでお知らせします。ご協力よろしくお願いします。

(3) 送迎について

ア 防犯上の都合から登園・降園時間以外の時間帯は玄関の施錠をします。

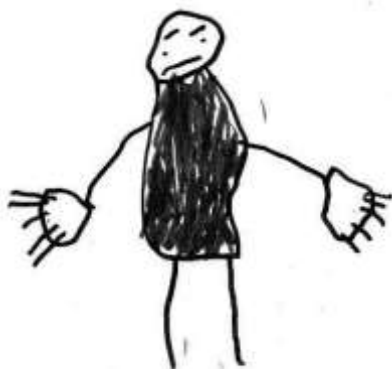
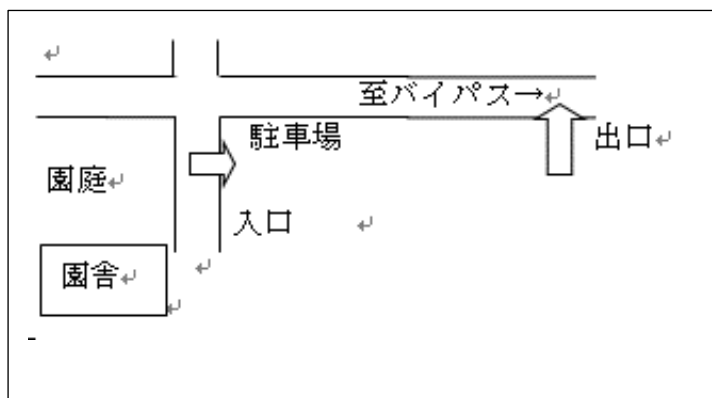
イ 送迎時は親子で手をつなぎ、お子さんだけ先に走ってこないようお願いいたします。車で送迎の方は危険防止のためエンジンを止め、車の鍵を抜いてください。また、道路や駐車場で立ち話他送迎者の迷惑になりますし、大変危険です。ご遠慮ください。保育園前の道路を走ったり遊んだりすることのないよう交通ルールを守りましょう。

ウ 駐車場の利用について

○園庭向かいの駐車場をご利用ください。

○決められた入口、出口をご利用ください。(一方通行)

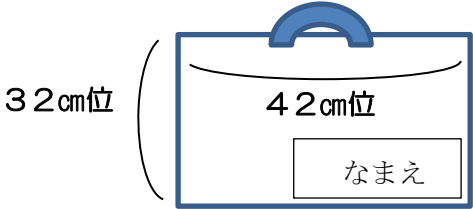
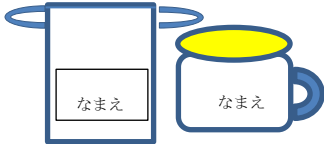
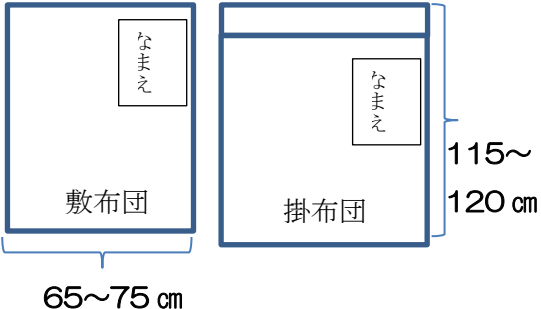
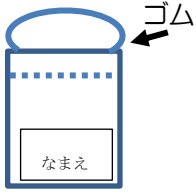

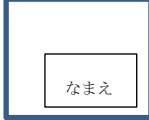


○園の玄関前の駐車はご遠慮ください。




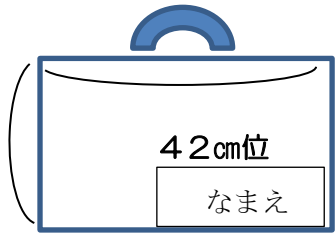
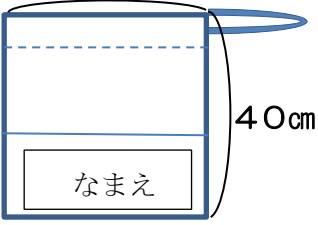

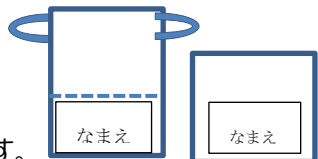


4歳児 ぼく

8 準備していただくもの

0・1・2歳児（もも組）・・・すべての持ち物に大きく名前をつけてください。

<p>通園かばん（マザーバック）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作りでも、既製品でもよいです。 ・毎日持ち帰ります。 ・使用したエプロン、おしぼり、着替えた衣類などをいれます。 ・キーホルダーやお守りは、付けないようご協力をお願いします。 	<p>絵本袋</p> <p>手さげ式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月刊絵本、貸出し絵本に使用します。 	
<p>着替え</p> <p>*個人用の棚に入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャツ・上着 ・ズボン } 各3枚程度 ・靴下 } ・タオル1枚・オムツ4~5枚（パンツ） ・取手付ビニール袋5~6枚 ・ポリ袋（34×23cm）1箱 <p>*季節に応じた物を入れてください。</p> <p>*汚れ物を持ち帰ったら、翌日必ず補充をお願いします。</p> <p>*エプロン・おしぼりの予備を1組入れておいてください。</p> <p>*取手付ビニール袋にも記名をしてください。</p>	<p>コップ・布製の袋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水を飲む時やうがいをする時に使用します。 ・布製の袋に入れて、毎日コップを持参してください。毎日持ち帰りますので、きれいに洗ってください。 ・袋は2枚用意して毎日洗いましょう 	
<p>昼寝布団</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掛布団、敷布団（カバー付き） ・毛布（カバーは、いりません） ・名前は別布で頭の方につけてください。 ・夏はタオルケットやバスタオルなど気候に応じて取り替えます。 ・毎週金曜日に布団ごと持ち帰っていただきます。カバーの洗濯、布団乾燥をお願いします。 	<p>エプロン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タオルを半分に折り、片方を縫ってゴムを通します。首元が開き過ぎないように、お子さんに合わせてゴムを調節してください。 ・1日3枚ずつ使いますので洗濯分を含め多めにご用意ください。 ・毎日持ち帰りますので洗濯をお願いします。 ・別布で名前をつけてください 	
<p>内履きズック（ひもをつけてください）</p> <p>柔らかく履きやすいものをご用意ください。外側の見えやすい場所に記名をしてください。</p> 	<p>おしぼり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日3枚ずつ使いますので洗濯分を含め多めにご用意ください。 ・別布で名前をつけてください。 	<p>おむつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1枚ずつ前側に記名してください。 ・朝、家庭からはいてくるものにも記名をお願いします。 
<p>内履きズック（ひもをつけてください）</p> <p>柔らかく履きやすいものをご用意ください。外側の見えやすい場所に記名をしてください。</p> 		<p>おしりふき用濡れティッシュ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排便の時に使用しますので、ご用意ください。 ※ケースは必要ありません。

3・4・5歳児（りんご・ぶどう組）・・・すべての持ち物に名前をつけてください。

<p style="text-align: center;">通園リュック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リュックの中に水筒を入れて毎日持ち帰ります。 ・毎日、中を確認してください。 ・おたよりやコップ袋、健康チェックカードを入れます。 ・キーホルダーやお守りはつけないようご協力ください。 	<p style="text-align: center;">絵本袋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手さげ式 ・月刊絵本、貸し出し絵本に使用します。 
<p style="text-align: center;">着替え袋</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・シャツ ・パンツ ・上着 ・ズボン ・靴下 ・タオル1枚 ・取手付ビニール袋5枚 ・ハンカチ・ティッシュ <p>※着替えは2・3組入れておいてください。 ※外側にポケットをつけてビニール袋を入れてください。 ※季節に応じた物を入れてください。 ※汚れ物を持ち帰ったら、翌日必ず補充をお願いします。 ※取手付ビニール袋にも記名をしてください。</p>	<p style="text-align: center;">コップ・布製の袋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水を飲む時やうがい、歯みがきをする時に使用します。 ・布製の袋に入れて、毎日コップを持参してください。毎日持ち帰りますので、きれいに洗ってください。 ・袋は2枚用意して毎日洗いましょう。 ※歯ブラシは様子を見て始めます。 （歯ブラシケースは、必要ありません） 
<p>昼寝布団</p>	<p>鍵盤ハーモニカ用ガーゼハンカチと袋</p>
<p>P14と同様をお願いします ※年長児は4月から10月迄昼寝をします。</p>	<p>※ぶどう組のみ （まだ用意しない） ・随時持ち帰ります。 洗濯をお願いします。</p> 
<p style="text-align: center;">内履きズック</p>	<p style="text-align: center;">水筒</p>
<p>※やわらかく履きやすいものをご用意ください。 ※外側の見えやすい場所に記名をしてください。</p> 	<p>※お子さんが自分で使えるものをご用意ください。 ※事故防止のため、肩には掛けず、リュックに入れてください。 ※中身は水かお茶。通年で使用します。</p> 

全児共通（もも・りんご・ぶどう組）

- ※衣服は体に合った着脱しやすい物がよいです。一人で着脱しやすい服は意欲につながります。
- ※靴は足に合った物をお願いします。内履きズックは月1回程度、洗濯をお願いします。
- ※3・4・5歳児は、ハンカチ、ティッシュをポケットに入れ、忘れずに持たせてください。

安心の基地となる家庭

子どもにとって一番大切なことは、「親愛する家族みんなに愛され、心身を守られ、安心して過ごせること」です。家族に大切にされているという思いは、安定感のある生活の基礎を育てます。あたたかい思いやりの中で育つことで、自分を大切にし、周りの友達も大切にできる子どもへと成長していきます。また、子どもたちは、家族との温かい触れ合いや地域社会とのつながりの中で、周囲の大人の姿を見ながら基本的な生活習慣などを身につけていきます。

ご家庭が子どもたちの最も安心できる基地となるよう、優しく見守ってあげましょう。